

# 令和4年第3回美祢市議会臨時会会議録

令和4年8月24日（水曜日）

## 1 出席議員

1番	石井和幸	2番	山下安憲
3番	田原義寛	4番	岡村隆
5番	藤井敏通	6番	村田弘司
7番	杉山武志	8番	坪井康男
9番	猶野智和	11番	高木法生
12番	三好睦子	13番	山中佳子
14番	荒山光広	15番	秋枝秀稔

## 2 欠席議員

10番	岡山隆	16番	竹岡昌治
-----	-----	-----	------

## 3 出席した事務局職員

議会事務局長	石田淳司	議会事務局副主幹	西山聖子
議会事務局主査	阿武泰貴		

## 4 説明のため出席した者の職氏名

市長	篠田洋司	副市長	波佐間敏
教育長	南順子	病院事業管理者	高橋睦夫
代表監査委員	重村暢之	デジタル推進部長	志賀雅彦
総務企画部長	藤澤和昭	市民福祉部長	井上辰巳
建設農林部長	西田良平	観光商工部長	繁田誠
会計管理者	山本幸宏	教育委員会事務局 教育次長	八木下理香子
教育委員会事務局長	西山宏史	上下水道局長	白井栄次
病院事業局管理部長	安村芳武	消防長	松永潤
総務企画部次長	中嶋一彦	市民福祉部次長	古屋敦子
建設農林部次長	市村祥二	総務企画部行政経営課長	岡崎基代

## 5 付議事件

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 議案第56号 令和4年度美祢市一般会計補正予算（第4号）

6 会議の次第は次のとおりである。

午前10時00分開会

○副議長（秋枝秀稔君） おはようございます。これより、令和4年第3回美祢市議会臨時会を開会いたします。

この際、事務局より諸般の報告をいたさせます。事務局長。

○議会事務局長（石田淳司君） 御報告いたします。

本臨時会に本日までに送付してございますものは、執行部からは、議案第56号の1件及び事務局からは会議予定表でございます。

本日配付してございますものは、議事日程表（第1号）及び議案付託表の2件でございます。

御報告を終わります。

○副議長（秋枝秀稔君） 本日の議事日程は、配付いたしております日程表のとおりでありますので、御協力をお願いいたします。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、議長において石井和幸議員、山下安憲議員を指名いたします。

日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（秋枝秀稔君） 御異議なしと認めます。よって、会期は1日間と決定いたしました。

この際、市長からの発言の申出がありましたので、これを許可いたします。篠田市長。

〔市長 篠田洋司君 登壇〕

○市長（篠田洋司君） 議長のお許しをいただきましたので、1件の御報告をさせていただきます。

本年6月28日付で経済産業省に申請をいたしました、産業技術実用化開発事業費補助金、別名データセンター地方拠点整備事業費補助金の一次公募について、今月9日、経済産業省から本市を含む5件の採択が発表されました。

これは、本年6月の市議会定例会において御議決いただいたデータセンターの拠点立地の可能性を調査するための事業費に対し、国の補助金を申請したものであり

ます。

なお、経済産業省において、候補地として全国78か所・60自治体が公表されたところではありますが、一次公募には、全国から19件の応募があり、今後二次公募が行われ、さらに5件が採択される見込みであります。

このたびの結果により、国から支援をいただけることになったことから、正式に補助金交付の事務手続を経て、十文字原総合開発事業用地を対象に調査業務を開始する予定であります。

なお、調査にあたっては、庁内関係部署はもとより関係機関と連携し、当該事業用地におけるデータセンターの拠点立地の可能性について様々な角度から調査を実施いたします。

これにより、効果的な情報発信を行うなど、企業誘致において大きく前進できるものと捉えております。

以上、報告を終わります。

〔市長 篠田洋司 自席に着く〕

○副議長（秋枝秀稔君） 日程第3、議案第56号を議題といたします。

市長からの提案理由の説明を求めます。篠田市長。

〔市長 篠田洋司君 登壇〕

○市長（篠田洋司君） 本日、令和4年第3回美祢市議会臨時会に提出いたしました議案1件について御説明を申し上げます。

議案第56号は、令和4年度美祢市一般会計補正予算（第4号）であります。

このたびの補正は、コロナ禍における原油価格及び物価高騰等への対策として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した生活者支援並びに事業者支援に係る経費、また7月に発生した豪雨に伴い、被災した道路、農地などに係る災害復旧費等、緊急に必要な経費を追加するとともに、地方債の補正を行うものであります。

まず、歳出から御説明いたします。

総務費では、7月に発生した豪雨に伴う避難所開設等の対応に係る職員人件費のほか、マイナンバーカードのさらなる普及促進を図るための経費など、合わせて2,564万8,000円を追加しております。

民生費では、コロナ禍における原油価格及び物価高騰等への支援として、市民に

対する生活支援に係る経費を7,794万2,000円追加しております。

衛生費では、新型コロナウイルスワクチンの4回目接種にかかる医療従事者等対象の拡充に伴う経費など625万5,000円を追加しております。

また、原油価格及び物価高騰等により影響を受けている事業者支援として、農林費では、農業者、畜産業者に対する支援に係る経費を2,913万1,000円、商工費では、市内中小企業者に対する支援に係る経費を5,000万円追加しております。

教育費では、コロナ禍における読書推進のための電子図書拡充事業——拡充に係る経費のほか、原油価格及び物価高騰等への支援として、小中学校の給食に対する支援に係る経費など、合わせて494万4,000円を追加しております。

災害復旧費では、7月豪雨に係る農林施設及び土木施設の災害復旧に係る経費として、合わせて2億5,835万3,000円を追加しております。

次に、歳入では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金をはじめとする国・県からの支出金などの特定財源を2億7,821万2,000円追加するとともに、一般財源として、財政調整基金繰入金を1億7,406万1,000円追加しております。

以上により、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億5,227万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ205億1,748万2,000円とするものであります。

続きまして、地方債の補正であります。

これは、農林施設補助災害復旧事業債ほか2件について、限度額の変更を行うものであります。

以上、提出いたしました議案1件について御説明申し上げましたが、御審議の上、御議決賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

〔市長 篠田洋司君 自席に着く〕

○副議長（秋枝秀稔君） これにて、提案理由の説明を終わります。

これより議案の質疑に入ります。

日程第3、議案第56号令和4年度美祢市一般会計補正予算（第4号）の質疑を行います。質疑はございませんか。三好議員。

○12番（三好睦子君） お尋ねいたします。

提案説明の中で、市長にお尋ねするんですけど、民生費でこれを見ますと、コロナ禍における原油価格及び物価高騰への支援として、市民に対する生活支援に係

る経費を7,794万2000円を追加していますとかありますが、この予算書の中をよく見ますと1人3,000円の支援——交付金——支援となっておりますが、この3,000円の根拠についてお尋ねいたします。

○副議長（秋枝秀稔君） 篠田市長。

○市長（篠田洋司君） 三好議員の御質問にお答えいたします。

原油価格、また物価高騰の影響は、市民、また事業者、農業者に広く影響を及ぼしているものでございます。

この交付金、国からの交付金の趣旨等を鑑みまして、検討の経緯をちょっと説明させていただきたいと思っております。

まず、宇部市、下関市では、水道料金の基本料金を2か月間免除するという取組をされているところでございます。

本市においても、水道料金の基本料金を減免したらどうかということで検討させていただきました。その場合、水道が未普及世帯が約7%、8%あるわけでございます。未普及世帯への支援策が別途必要になるということと、未普及世帯への特定というのが時間を要するわけでございます。

そして、その場合は1世帯あたりが合計で13——2,000円程度の減免になるかどうかと思っておりますけど、口径によって基本料金も異なります。

そして、さらに全世帯——世帯単位で考えると、どうしても子育て世帯とか世帯人員の多いところに支援策が薄れていくといったデメリットもあるわけでございます。

そういったもの——それと、さらに水道料金を減免するとなれば、上下水道局のほうでシステム改修が必要でございます。一回改修してまた元に戻すという作業が必要でございますので、余計な経費もかかるということで、そういった経費を極力、なるべくもう市民に行き渡るようにしたいという思いでございます。

一方で、そうしたときに事業者も——事業者支援にもつながる商品券配布が一番いいんじゃない——いいのではなかろうかということで、検討を進めさせていただきました。この額については、いろいろあろうかと思っております。

一方で、生活者支援と事業者支援、やっぱり農業者支援、畜産業者支援も必要なわけでございます。市の現在の財政状況、また、今後の財政状況等を勘案し、一人3,000円の商品券配布と。しかも、手続なしのプッシュ型で行ってきたいという

ふうに決定させていただきました。

以上でございます。

○副議長（秋枝秀稔君） 三好議員。

○12番（三好睦子君） 市民——全市民一人ずつに行き渡るということは本当にいいことだと思います。誰一人取り残さないと言われるお考えだと思いますけれど、この物価高が10%の値上がりとなっておりますが、10%の値上げに追いつくのでしょうか。その3,000円っていう金額が今説明がありましたけれど、この10%の値上げ、追いつくかどうかちょっと不安になるんですが、今後、またこういったことを考えるのかどうかお尋ねします。

○副議長（秋枝秀稔君） 篠田市長。

○市長（篠田洋司君） 物価高騰につきましては、様々な要因があるというふうに思っております。

一つは世界的な物価高騰、資材高騰とウクライナの——ロシアのウクライナ侵攻、そして、さらに円安といったいろんな様々な要因があろうかと思えます。

したがいまして、今後どういった対応策を講じるのかという御質問につきましては、国等の支援策、交付金等の状況を鑑みながら、その都度、判断したいと思っております。

以上でございます。

○副議長（秋枝秀稔君） 杉山議員。

○7番（杉山武志君） 今期の補正予算についてのそもそも論をお尋ねしたい、ちょっとその他になってしまうかもしれませんが、よろしいでしょうか。

今期補正予算についてのそもそも論なんですが、去る6月24日に開催されました新庁舎等建設特別委員会において3億円程度の追加工事が行われるとの報告がありました。

その際、予算補正を急ぐんじゃないかと私——私が質問しましたところ、副市長より臨時会のお話も出たと思えます。

なぜ、今期臨時会に、これを提案されなかったのか、どうも引き延ばし引き延ばしで隠そうとされているように感じるんですが、いつ提案される御予定なのか伺いたいと思えます。お願いします。

○副議長（秋枝秀稔君） 篠田市長。

○市長（篠田洋司君） 杉山議員の御質問にお答えいたします。

議員の皆様からいろんな御指摘を受けていることも承知しております。

したがいまして、ちょっと詳しい説明っていうか、皆様方に十分な説明ができますよう、担当課長——担当次長のほうからちょっと説明をいたさせます。

○副議長（秋枝秀稔君） 中嶋総務企画部次長。

○総務企画部次長（中嶋一彦君） ただいまの杉山議員の御質問にお答えいたします。

杉山議員がおっしゃられましたように、去る6月24日の特別委員会におきまして、副市長のほうから補正の——補正予算の上程につきましては可能な限り前倒して対応できるものであれば、そのように取り計らう——取り計らいたいというふうな答弁をしたところでございます。

しかしながら、工事費の増額につきましては、基礎工事に伴う掘削、いわゆる値切りが完了する頃になる見込みであると、執行部のほうは答弁したところでございます。

掘削工事につきましては、8月中旬——具体的には8月12日のお盆前に完了したところでありまして、現在、数量並びに金額の精査をしているところでございます。

したがいまして、このたびの8月臨時会の予算の補正には間に合わず、前倒しできなかつたため9月の定例会に補正予算を上程したいというふうに考えております。

以上です。

○副議長（秋枝秀稔君） 杉山議員。

○7番（杉山武志君） そもそもですね、予算の執行について議案が出てないと。調査がしたいから予算をこれこれ取りたいというふうな議案がもともと出てなくて、出来高払いの状態なんですね。行政の予算の執行として、これふさわしいのかどうかというところですね。3億円かかかりましたから3億円払ってください、じゃあ払いましょうというんじゃあ、全然牽制も何もないわけですから、その中身を明確にして、早く議会のほうに提示していただくようお願いしたいと思います。

○副議長（秋枝秀稔君） その他、質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（秋枝秀稔君） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第56号は、所管の委員会へ付託いたします。この際、暫時休憩いたします。



この間に、予算決算委員会の開催をお願いいたします。

午前10時20分休憩

---

午後0時30分再開

○副議長（秋枝秀稔君） 休憩前に続き、会議を開きます。

日程第3、議案第56号令和4年度美祢市一般会計補正予算（第4号）を議題といたします。

本件に関し、常任委員長の報告を求めます。予算決算委員長。

〔予算決算委員長 村田弘司君 登壇〕

○予算決算委員長（村田弘司君） ただいまより、先ほど開催をいたしました予算決算委員会の委員長報告を申し上げます。

さきの本会議において、本委員会に付託されました議案第56号令和4年度美祢市一般会計補正予算（第4号）の1件について慎重に審査いたしましたところ、特に報告を必要とされる質疑等なく、全会一致にて原案のとおり可決をいたしております。

以上をもちまして、予算決算委員会の委員長報告を終わります。

〔予算決算委員長 村田弘司君 発言席に着く〕

○副議長（秋枝秀稔君） 予算決算委員長報告に対する質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（秋枝秀稔君） 質疑なしと認め、予算決算委員長の報告を終わります。

〔予算決算委員長 村田弘司君 自席に着く〕

○副議長（秋枝秀稔君） 以上をもちまして、常任委員長の報告を終わります。

これより、議案の討論、採決に入ります。

日程第3、議案第56号令和4年度美祢市一般会計補正予算（第4号）の討論を行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（秋枝秀稔君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第56号を採決いたします。

本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（秋枝秀稔君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

以上で、本臨時会に付議されました事件は全て終了いたしました。

これにて、令和4年第3回美祢市議会臨時会を閉会いたします。お疲れでした。

午後0時33分閉会

---

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

令和4年8月24日

美祢市議会副議長

会議録署名議員

〃